



IXIL カザスプラス / タッチキー 取付け説明書

- この説明書は、必ず取付けされる方にお渡してください。
- ハンドルの種類や商品によって、室外側リーダーやサムターンなどの形状が絵と異なる場合がありますが、手順・要領は同じです。

■取付け上のお願

●次のような場所への玄関ドアの設置は避けてください。故障や正しく作動しない原因になります。

- ・軒が短く扉に直接雨水がかかる場所。
- ・他の電波式機器や他の電気錠のドアから2m以内のところ。
- ・電子レンジなどの電波的なノイズを出す電化製品から1m以内のところ。
- ・玄関ドアが電波を通しにくい壁や金属物で囲まれているところ。
- ・本製品の使用環境温度範囲は -10℃～50℃、使用周囲湿度範囲は20%～90% RHです。温度が上昇する場所(直射日光・直接暖房が当たる場所・ボイラーの近くなど)や -10℃よりも温度が低くなる場所があるところ、通気性が悪く湿気の多いところには使用しないでください。また、寒冷地では、風除室を設置してご使用をおすすめします。

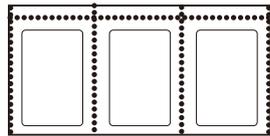


●電動ドライバーは使用しないでください。高トルクのため、部品が破損し不具合につながるおそれがあります。

■梱包内容の確認(部品箱)



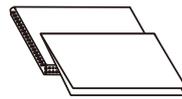
カザスプラス



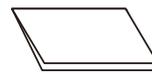
カードキー 3枚
(クリアケース入り)



電池4本



取扱い説明書
かんたん操作ガイド



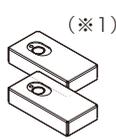
取付け説明書(本紙)



タッチキー



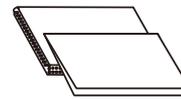
室内側化粧
プレート



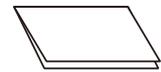
リモコンキー2個または
キー付きリモコン3個



電池8本



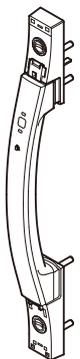
取扱い説明書
かんたん操作ガイド



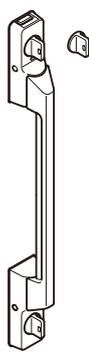
取付け説明書(本紙)

(※1) キー付きリモコン仕様は3個入りになります。それ以外の通常仕様は2個入りです。
キー付きリモコン用の非常用キー (●) はシリンダーセットに同梱されています。

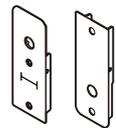
把手セット



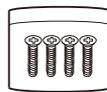
外側把手



内側把手
(予備サムターンキー1個)



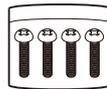
(上) (下)
台座プレート
各1個ずつ



皿小ねじ
M5×20
4本
(台座プレート取付け用)



薄平小ねじ
M4×12
4本



なべ小ねじ
M5×30
4本
(シリンダー取付け用)

■別途手配品

・シリンダーセット



(上) (下)
シリンダー
各1個ずつ



オーナーキー
1本



子鍵
4本



工事用キー
(コンストラクションキー)
3本

・シリンダーカバーセット



上シリンダー
カバー



下シリンダー
カバー



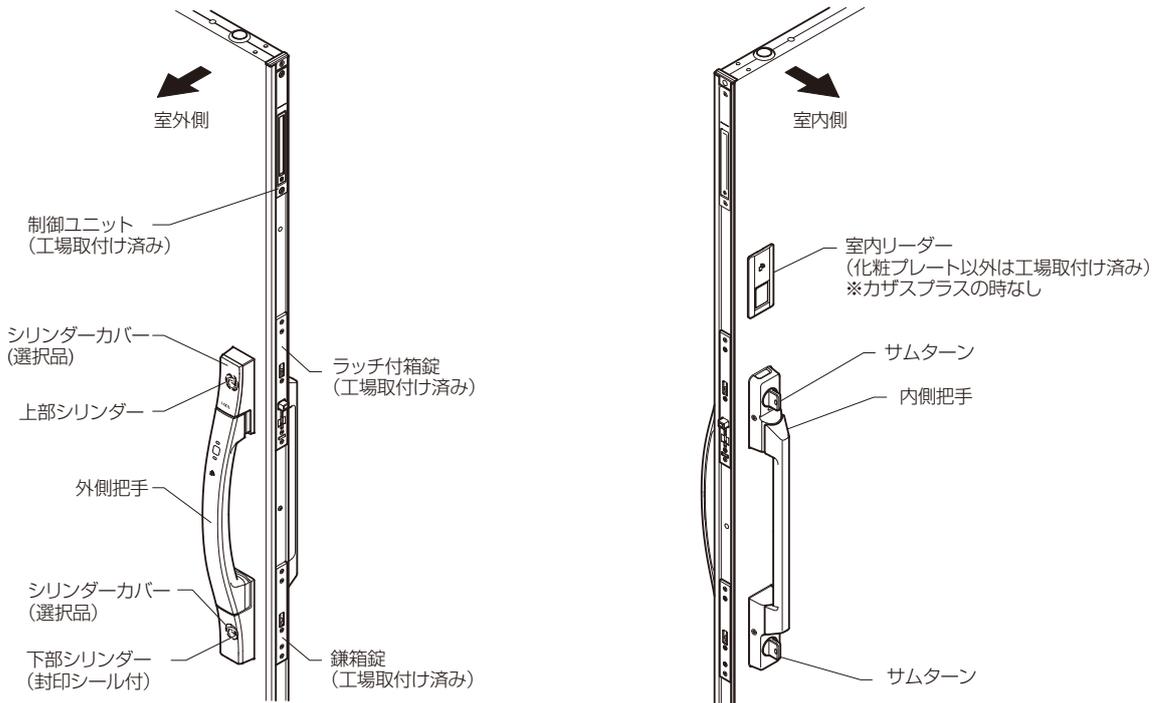
上シリンダー
カバー



下シリンダー
カバー

※シリンダー部
カギ穴あり/なし選択可能です。

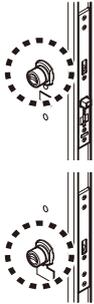
■取付け部品一覧



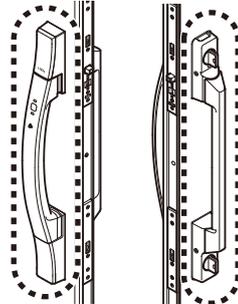
■部品の取付け手順

●部品の取付け手順の一例と本紙に記載している内容を以下にまとめてあります。

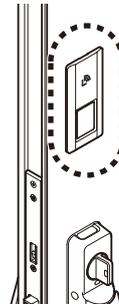
①シリンダーの取付け



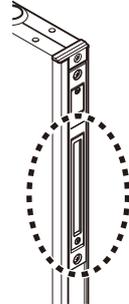
②コネクタの接続、把手の取付け



③室内側化粧プレートの取付け *1



④電池を入れる

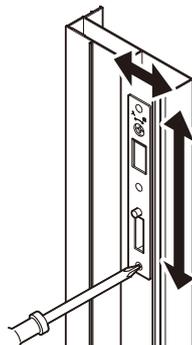


*1)カザスプラスの場合不要。

⑤電池を入れた後の動作確認



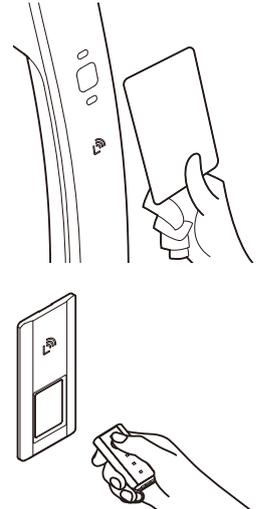
⑥ストライクの調整 - 1



⑦ストライクの調整 - 2



⑧付属部品を登録する



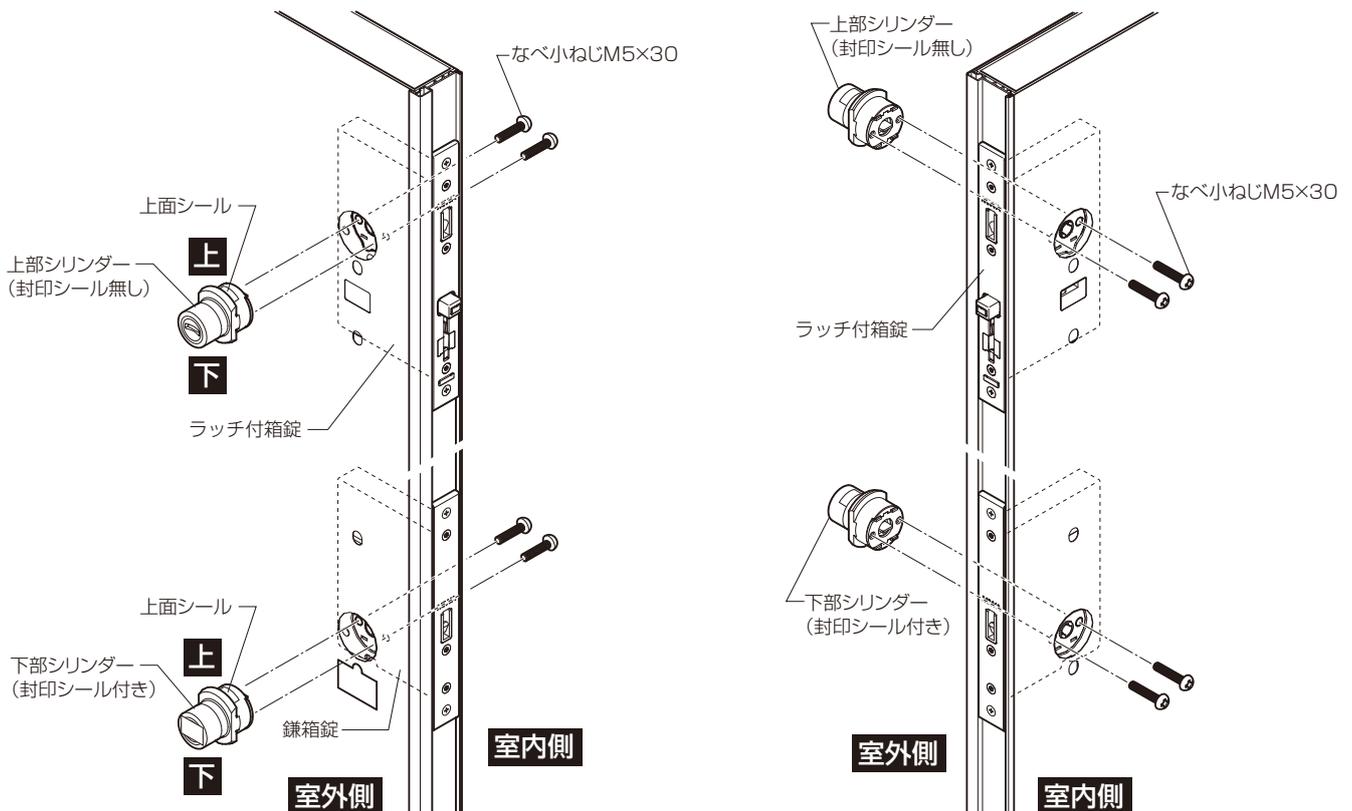
① シリンダーの取付け

①-1 上部シリンダーの取付け

- ① 上部シリンダー(封印シール無し)の「上面」シールを上に向けます。
- ② シリンダー背面の出っ張り(4カ所)を、ラッチ付箱錠(上部箱錠)の角穴に合わせて差込みます。
- ③ 室内側から、シリンダーを箱錠になべ小ねじで固定します。

①-2 下部シリンダーの取付け

- ① 下部シリンダー(封印シール付き)の「上面」シールを上に向けます。(封印シールの文字が読めるように上に向けます。)
- ② シリンダー背面の出っ張り(4カ所)を、鎌箱錠(下部箱錠)の角穴に合わせて差込みます。
- ③ 室内側から、シリンダーを箱錠になべ小ねじで固定します。



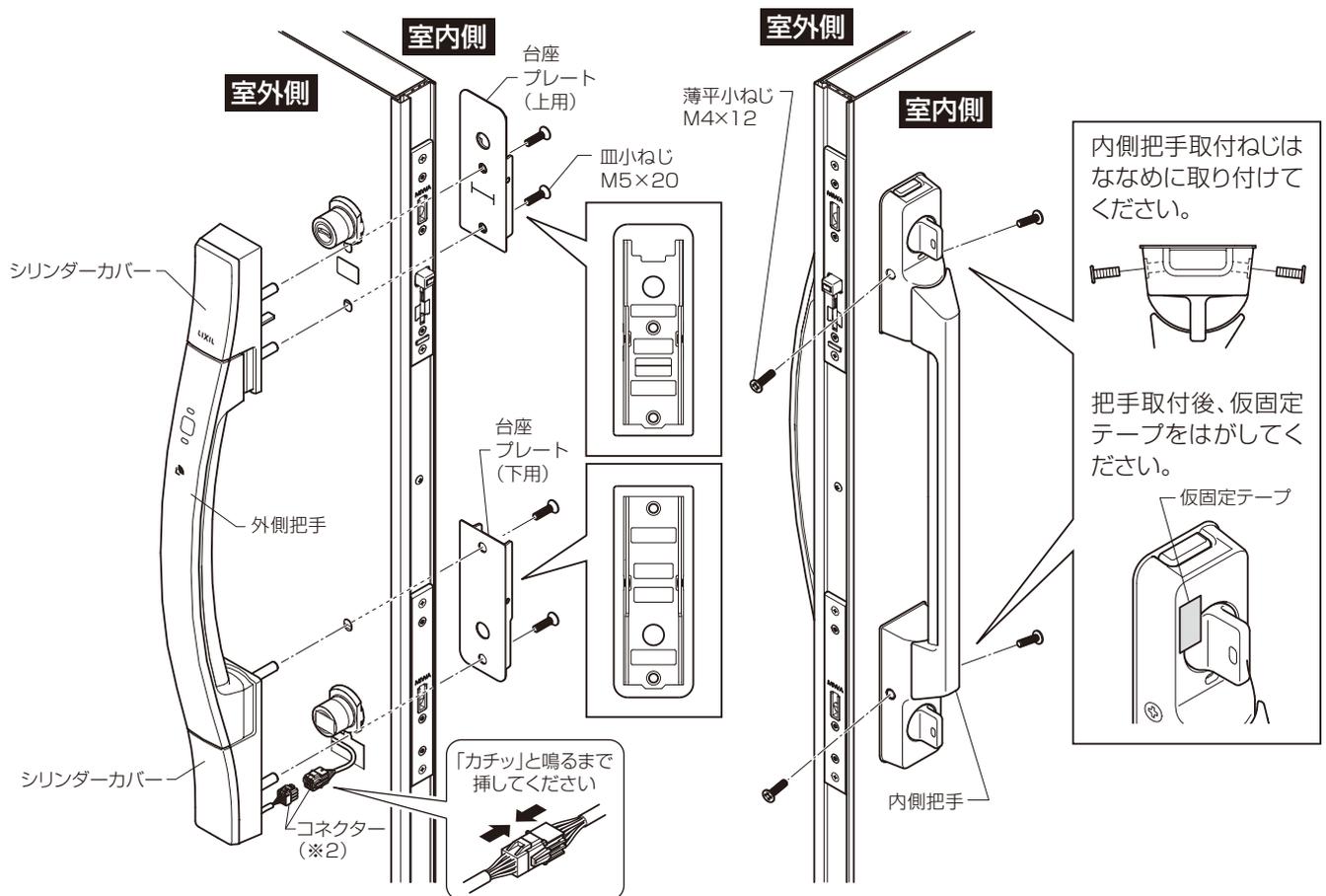
■ コンストラクション装置について

- 封印シールが張られていないシリンダーには、コンストラクション装置が組込まれています。施工の際は、工事専用のコンストラクションキーをご使用ください。施工後、お施主さま専用キーを使用するとコンストラクション装置が解除され、以後はお施主さま専用キーでなければ開閉できません。
- 封印シールが張られているシリンダーには、コンストラクション装置が組込まれていません。



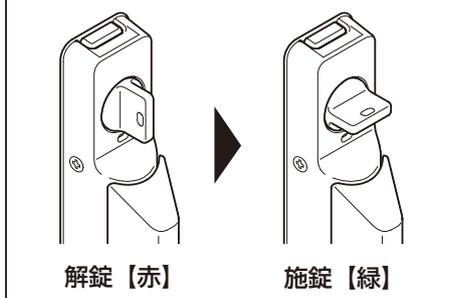
②コネクターの接続、把手の取付け

- ①ドア本体の把手取付け加工(下部)からコネクターを引き出します。
- ②外側把手のコネクターが出ている側を下に向けます。
- ③コネクターを接続します。
- ④外側把手を室外側からドアの切欠きにあわせて差込みます。(落下防止のため、⑤で固定するまで手を離さないでください。) このとき、余った配線はドア本体内に収納し、把手の取付け時に配線を挟み込まないように十分注意してください。
- ⑤台座プレートと外側把手を皿小ねじで固定します。
- ⑥サムターンを縦にした状態で、サムターンの軸を上下箱錠の穴に合わせ、内側把手を台座プレートに差込みます。
- ⑦内側把手を薄平小ねじで台座プレートに固定します。
- ⑧外側把手にシリンダーカバーを取付けます。(P5「シリンダーカバーの取付方法」参照)



※2 図はタッチキー/システムキー用(9ピン)です。
カザプラスの場合、12ピンコネクターとなります。

■サムターンの向きと表示

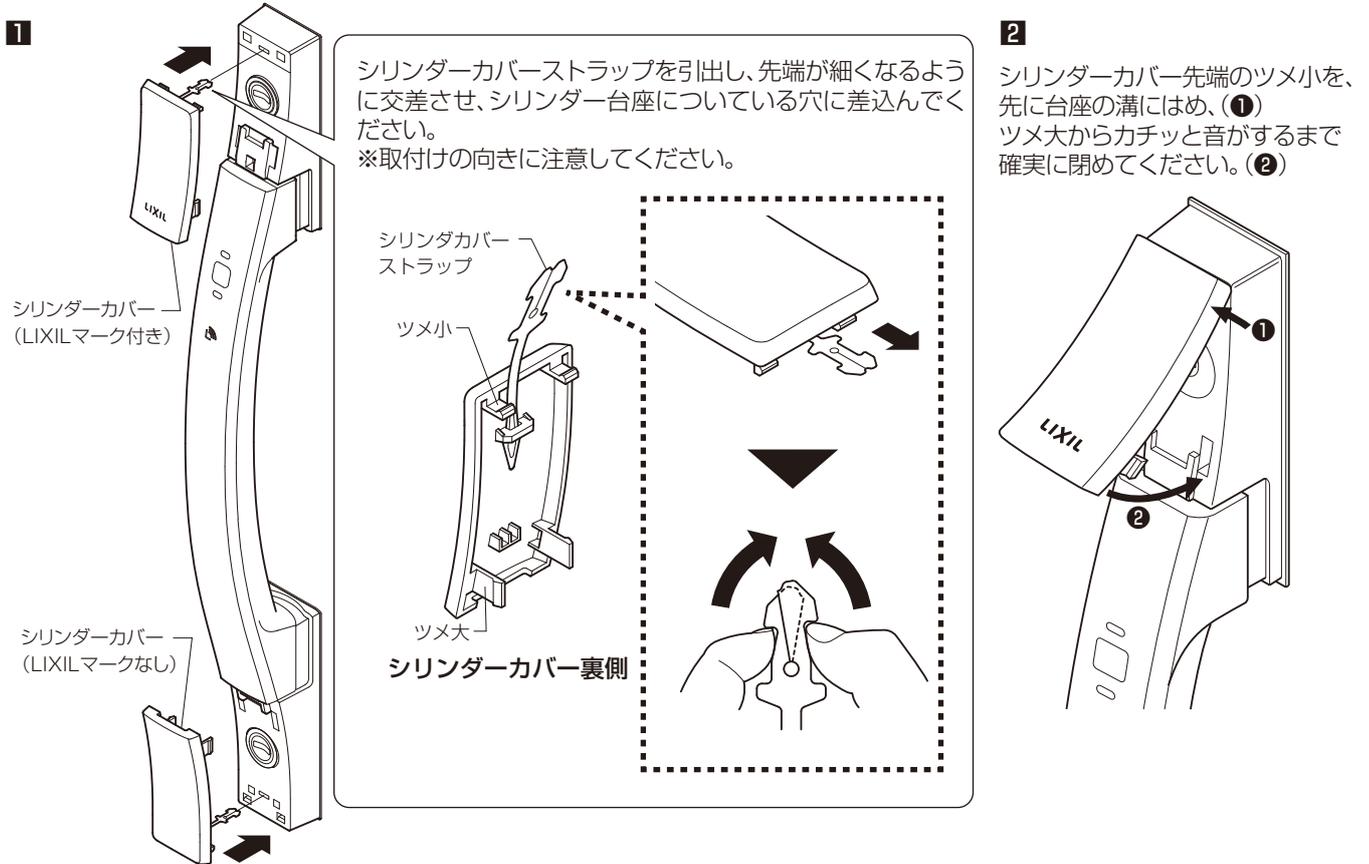


■セキュリティサムターンつまみの取り外し

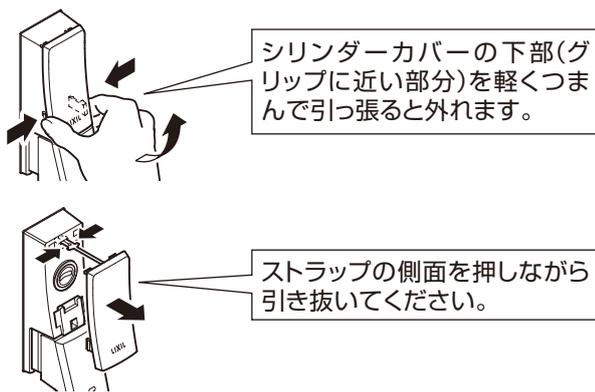


■シリンダーカバーの取付け方法

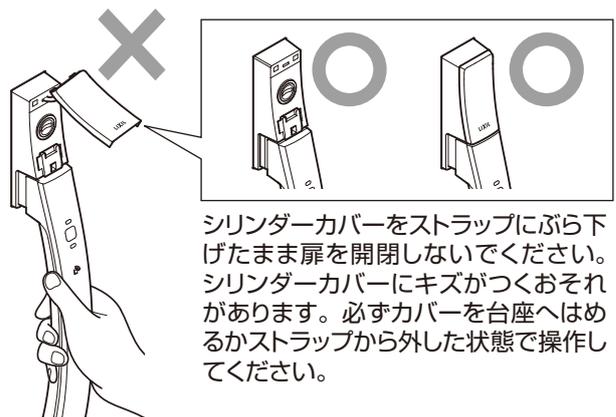
- シリンダーカバーはキズ・破損防止のため、施工完了後に取り付けてください。
- ※シリンダーカバーカギ穴露出タイプの場合は**2**のみ



■シリンダーカバーの外し方

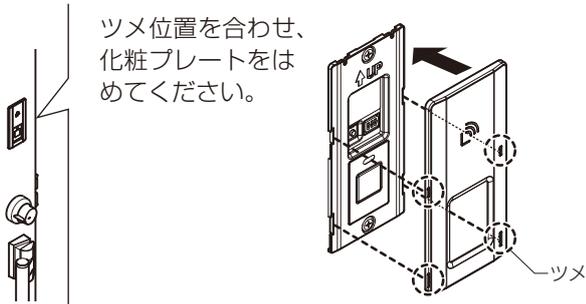


■把手操作時のお願い



③室内側化粧プレートの取付け(カザスプラスの場合不要)

③ リーダーに室内側化粧プレートを取付けます。

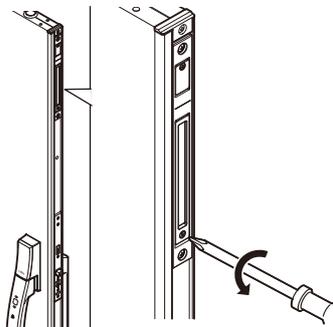


化粧プレートの周囲にすき間が無いように付け、下にスライドさせてください。

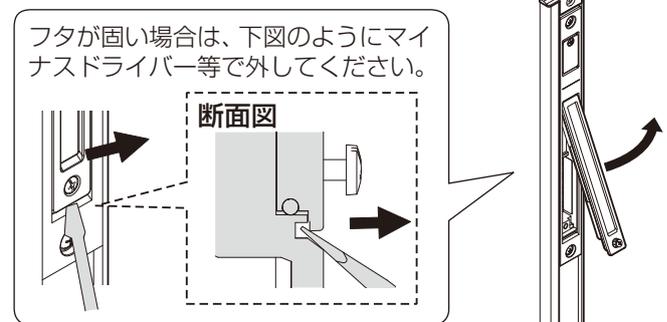


④電池を入れる

④-1 電池フタのねじをゆるめます。



④-2 電池フタを外します。



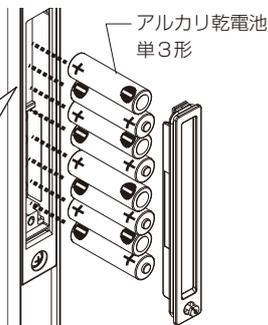
④-3 電池を入れます。

電池をラベルの向きに合わせて入れてください。

※電池の数

カザスプラスの場合
4本

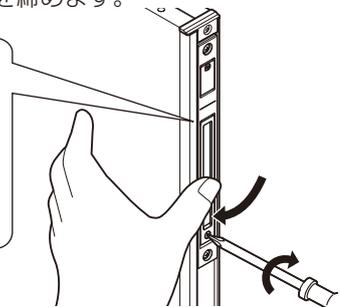
タッチキーの場合
8本



④-4 電池フタを閉めねじを締めます。

上部のツメをひっかけてから付けてください。

ねじはフタを押えながら締めてください

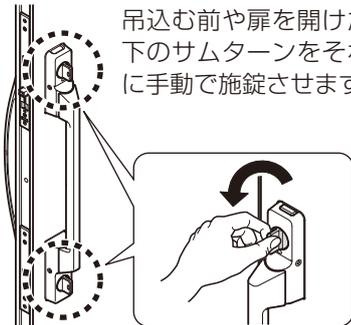
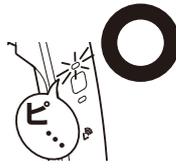


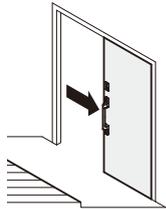
電池フタを閉めた後、ブザー音(ピ音)が鳴る場合は、以下の原因が考えられます。

ブザー音	お知らせ内容
ピーピー×4 ●●●×4	上箱錠のコネクタ接続が出来ていません
ピーピーピー×4 ●●●●×4	下箱錠のコネクタ接続が出来ていません
ピ———— *1 —————	・電池の入れ間違い ・電池フタが半開きになっている

*1) タッチキーのみブザー音『ピー音』と共に電池切れ表示が点灯します。(詳しくは [11/12] をご確認ください)

⑤電池を入れた後の動作確認

操作	状態	結果
 <p>吊込む前や扉を開けた状態で上下のサムターンをそれぞれ順番に手で施錠させます。</p>	<p>施錠した途端、「ピ音」が5回鳴り、LEDが橙色に点滅する場合</p> 	<p>正常にドアが開いている事とサムターンが手動で回された事を感じています。 ※確認後、引渡しまでは電池を抜いて利用ください。</p>
	<p>音が鳴らない場合</p> 	<p>異常です。下記の点検手順①を参考に確認を行いメンテナンスしてください。</p>



扉を開けた状態で実施

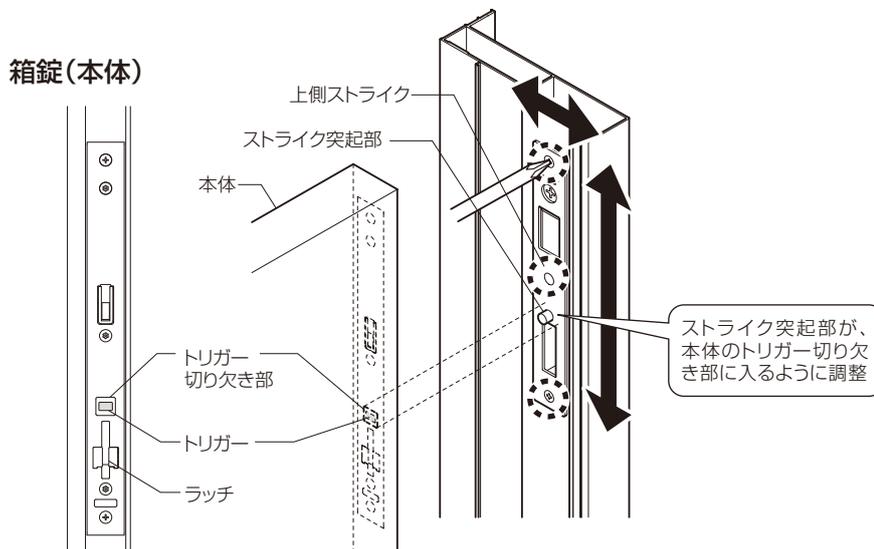
■点検手順①(上記手順で異常になった場合のみ点検を実施)

操作	状態	結果
<p>リーダーのボタンを押す。(扉を開けた状態で実施してください。)</p> 	<p>LEDが橙色に点滅し、ピ音が5回鳴る。</p>	<p>箱錠のコンネクタが正しく接続できていません。</p>
	<p>何にも起こらない。</p>	<p>電池が正しく入れられています。</p>

※本確認が終わりましたら工事期間中(工事用キー使用中)は、電池を抜いてご利用ください。自動施錠など、予期しない動作から、閉め出しにあうおそれがあります。

⑥ストライクの調整-1<上側ストライク>

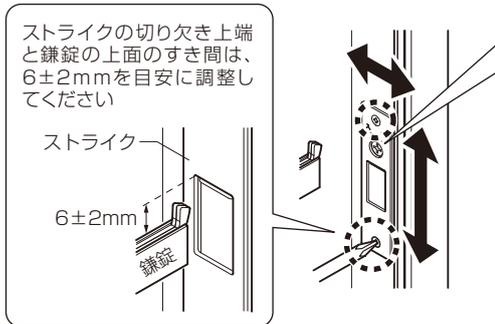
- ラッチがかからない場合は、上側ストライクの位置を調整してください。
- ストライクの突起部が箱錠(本体)のトリガー切り欠き部に入るように調整してください。



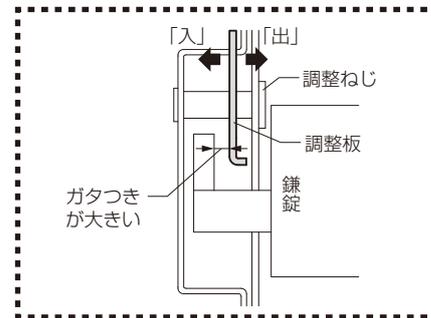
⑦ストライクの調整-2<上側ストライク、下側ストライク>

- ラッチがかかった状態でサムターンを回し、カギがスムーズにかかるか電動で作動するかを確認してください。カギがスムーズにかからない場合は、ストライクの取付けねじをゆるめ上下室内外の位置を調整してください。カギがスムーズにかかってもしラッチ解除時に開方向のガタつきが大きい場合は上、下ストライクの調整ねじで調整板の位置を調整してください。また、上下のカギをかけた状態で、ラッチを解除させ、リモコンキーもしくはタッチボタンで作動することを確認してください。

■カギがスムーズにかからない場合



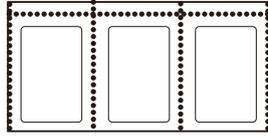
■開方向のガタつきが大きい場合 「入」方向に回してください



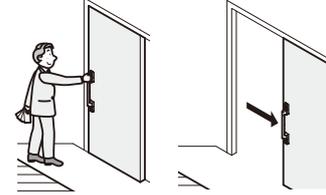
⑧ 付属部品を登録する

⑧-1 カードキーの登録(カザスプラスの時)

① 同梱のカードキー3枚は未登録です。
作動確認を行う際はクリアケースに入れたまま登録を実施してください。



解錠し、ドアを開けます。
※登録終了まで開けたままにしてください。



← 室外側

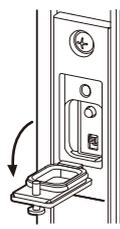
② フタのねじをゆるめます。

手回しドライバーをご利用ください。



約10回まわします。

フタを外します。

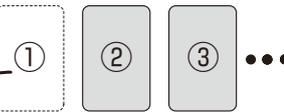


登録ボタンを1秒押し、離します。

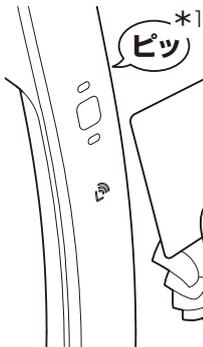


③ 1枚ずつカードキーを「」マークにかざし登録します。

【未登録】



【登録済】



*1) 登録の都度、登録済み枚数分だけ『ピー音』が鳴ります。(例：1枚目『ピー』、2枚目『ピー、ピー』)
※最大登録枚数は10枚です。

④ 約30秒待つと登録が終了し、『ピー』音の後、登録枚数分『ピッ』音が鳴ります。*2



*2) 登録済みのスマートフォンやリモコンの個数分も合わせて鳴ります。

⑤ フタを元に戻します。



下部のツメをひっかけてからねじをしめてください。

⑥ 外に出てカードキーを使って施解錠の確認を行ってください。

タッチボタンを押し、カードキーを「」マークにかざします。

2つのカギが施解錠することを確認します。



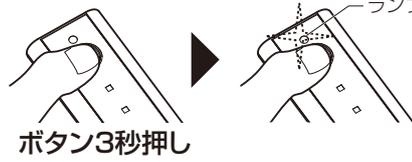
※お願い※
※電気錠操作では上下2ロックになります。コンスキーで操作できるのは上シリンダーのみになります。この為、締め出しの可能性があるため別の出入口を確保するか室内に人が居る状態で確認を行ってください。

※エラー音、エラー表示が点く場合は、11/12を参考に対処してください。

⑧-2 リモコンキーの登録(タッチキーの時)

※キー付きリモコンも同様です。

リモコンキーはボタン長押しで電源をON/OFFできます。



電源OFFの場合
(ON→OFF)

ランプが緑色に
点滅(5回)

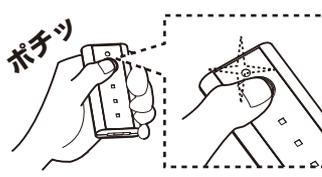
電源ONの場合
(OFF→ON)

ランプが緑色に
点灯(1秒間)

室内側

①登録したいリモコンキーをすべて集めます。
※新たに1個でも登録するとそれまでの登録データが全て消去されるため、今まで登録されていたリモコンキーも再登録しない限り使用できません。

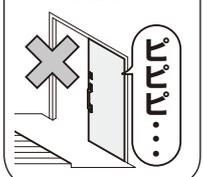
リモコンキーのボタンを押してランプが点灯する(電源がONになっている)事を確認します。



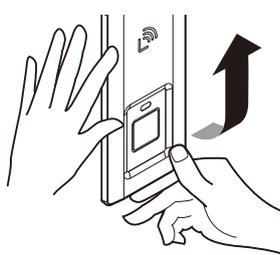
ドアを閉め、施錠します。



解錠またはドアが開いていると登録できません。



②室内側のリーダーから化粧プレートを外します。

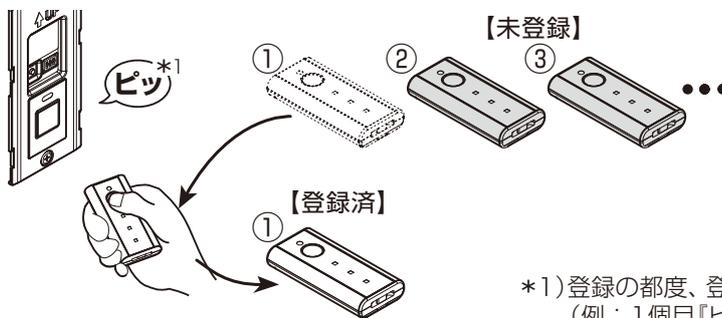


化粧プレートが落ちないように支えてください。そのまま図の通りに下から押し上げ、上へスライドさせてください。

『ピー』音が鳴るまでリーダーの登録ボタンを押します。
※『ピ』音が8回鳴る場合はドアを閉め、施錠してください。



③1個ずつリモコンキーのボタンを押し、登録します。



■お知らせ

- ・1台のドアにリモコンキーは最大10個まで登録できます。
- ・ドアを解錠するか、10個目のリモコンキーを登録するとすぐに登録終了(④)になります。
- ・1つのリモコンキーを複数のドアに登録する事が出来ます。(数の制限はありません。)

*1) 登録の都度、登録済み個数分だけ『ピ音』が鳴ります。(例：1個目『ピッ』、2個目『ピッ、ピッ』)

④30秒ほど待つと登録が終了し、『ピー』音の後、登録個数分『ピッ』音が鳴ります。

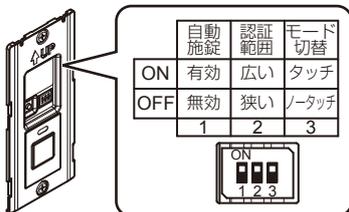


化粧プレートを元に戻します。



*1) 切替スイッチについて

室内側リーダーの切替スイッチにて各種設定を変更することができます。



1. 自動施錠切替スイッチ
自動施錠のON/OFF (有効/無効) を切替えます。

2. 認証範囲切替スイッチ
「狭い」にすると認証範囲が「広い」のときの約70%になります。

3. モード切替スイッチ
タッチキーでは使用できません。

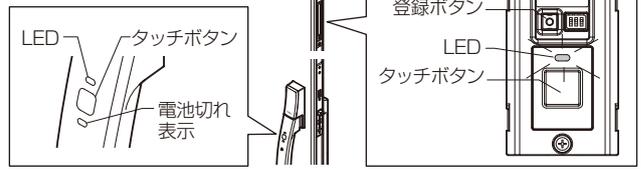
■ブザー音とリーダーのLED表示について



カザスプラス



タッチキー



ブザー音	LED 表示内容	お知らせ内容
ピッ ●	緑色で点滅 (5 秒間) ☀ ● ☀ ● …	施錠中にタッチボタンが押され認証モードに入りました。
	赤色で点滅 (5 秒間) ☀ ● ☀ ● …	解錠中にタッチボタンが押され認証モードに入りました。
	点滅→消灯 ●	認証モードが終わりました。
	緑色で点灯 (1 秒間) ☀ →	施錠できました。
ピッピッ ● ●	赤色で点灯 (1 秒間) ☀ →	解錠できました。
ピー ●●	緑→赤色で交互に点灯繰り返し ☀ ☀ ☀ ☀ …	登録ボタンが押され登録モードに入りました。
	点灯→消灯 ●	登録モードが終わりました。

ブザー音	LED 表示内容	お知らせ内容	対処内容
ピピピピピ ●●●●●	橙色で点滅 (1 秒間) ☀ ● ☀ ● …	ドアが開いた状態で施錠操作が行われました。	ドアを閉じてください。
		サムターン作動途中でドアが開けられました。	手でサムターンを回し解錠してからドアを閉じてください。
		上箱錠の取付け不備、もしくは故障時に施錠操作が行われました。	箱錠のコネクタを接続してください。それでも復帰しない場合は部品の交換が必要です。
【タッチキーの場合のみ】 ピピピピピピピピ (8 回) ●●●●●●●●	消灯のまま ●	開扉時、もしくは施錠されていない時に登録ボタンが押されました。	登録時はドアを閉め、施錠してください。
ピーピーピーピーピー ●●●●●●●●	電池切れ表示が点滅 (5 秒間) ☀ ● ☀ ● …	電池容量が少なくなりました。	新しい電池に交換してください。電池を入れ直してください。(6/12)④電池を入れる参照)
ピー ●●●●●●●●	電池切れ表示が点灯 (5 秒間) ☀ →	電池が切れました。	
ピ ●●●●●●●●	【タッチキーの場合のみ】 電池切れ表示が点灯(60 秒間) ☀ →	電池を入れ間違っています。電池フタが半開きです。	新しい電池に入れ直してください。(6/12)④電池を入れる参照)
		上の錠 (デッドボルト) がストライクに接触しています。	
		下の錠 (デッドボルト) がストライクに接触しています。	上下の錠 (デッドボルト) がストライクに接触しています。
【カザスプラスの場合のみ】 ピーピー × 4 ●●●●●●●●	橙色で点灯 (5 秒間) ☀ →	制御ユニット、リーダーの故障。もしくは扉内の配線に異常があります。	部品の交換が必要です。
ピーピー × 4 ●●●●●●●●		上箱錠の取付け不備または故障しています。	箱錠をドアから完全に取外し、再度取付けてください。それでも復帰しない場合は部品の交換が必要です。
ピーピー × 4 ●●●●●●●●		下箱錠の取付け不備または故障しています。	
ピーピー、ピーピー × 2 ●●●●●●●●●●		上下箱錠の取付け不備または故障しています。	
—		橙色で点滅 (5 秒間) ☀ ● ☀ ● …	玄関キー (カードキー、リモコンキー) が登録されていません。

■商品仕様

1.カザスプラス

■ドア組込み部(制御ユニット、室外リーダー、電気箱錠)

入力電源仕様	DC6V アルカリ乾電池 単3形 4本(直列接続)
電池寿命	約 1年(常温20℃ 操作: 10回/日)
出力周波数	13.56MHz
電界強度	112dB μ V/m(参考値)
無線局の種別	誘導式読み書き通信設備
使用環境温度範囲	-10~50℃(電池を除く)
使用環境湿度範囲	20~90%(相対湿度)
保存環境温度範囲	-20~60℃
登録可能数	最大 20枚

■カードキー

通信規格	ISO14443 typeA 準拠
使用環境温度範囲	-10~50℃
保存環境温度範囲	-20~60℃

2.タッチキー

■ドア組込み部(制御ユニット、室外・室内リーダー、電気箱錠)

入力電源仕様	DC6V アルカリ乾電池 単3形 8本(4本の直列接続を2並列で接続)
電池寿命	約 1年(常温20℃ 操作: 10回/日)
出力周波数	135.5kHz
電界強度	118dB μ V/m(参考値)
無線局の種別	誘導式無線設備
使用環境温度範囲	-10~50℃(電池を除く)
使用環境湿度範囲	20~90%(相対湿度)
保存環境温度範囲	-20~60℃
登録可能数	最大 10個

■リモコンキー、キー付きリモコン

入力電源仕様	DC3V リチウムコイン電池CR2032
電池寿命	約 1年(常温20℃ 操作: 10回/日)
出力周波数	426MHz
電界強度	63dB μ V/m(参考値)
無線局の種別	特定小電力無線
使用環境温度範囲	-10~50℃
使用環境湿度範囲	20~90%(相対湿度)
保存環境温度範囲	-20~60℃

※本機器は総務省の技術基準に適合しており、総務大臣の許可なしに改造して使用することはできません。
改造すると法律により罰せられることがあります。